

【件名】

中野区公園再整備計画の取組の推進について

【要旨】（目的・内容・対象・時期・今後の方向等）

「中野区公園再整備計画」（令和4年3月策定）の「公園施設の配置・改修」および「安全・安心の確保」について、令和5年度の取組状況および令和6年度の予定を報告する。

以下、対象となる公園については別紙1のとおり。

1 公園施設の配置・改修

(1) 第1期再整備公園（令和4年度～）

北部地域の大和公園において、ワークショップやオープンハウス等により公園利用者の意見を反映した、ワークショップ平面プランを基に実施設計をとりまとめた。

改修後の整備イメージは別紙2のとおり。

【令和5年度実績】

オープンハウス開催（2回）

1回目：令和5年7月17、18日（78名の参加） 遊具選定等の意見を募集

2回目：令和6年2月16、17日（56名の参加） 整備の最終案を地域への紹介

【今後の予定】

令和6年10月頃から令和7年7月頃 再整備工事

(2) 第2期再整備公園（令和5年度～）

北西部地域の上鷲東公園、南部地域の南台公園において、ワークショップやオープンハウス等により公園利用者の意見を聴きながら、ワークショップ平面プランをとりまとめた。

（別紙2参照）

①上鷲東公園

【令和5年度実績】

オープンハウス開催 2日間（約70名の参加）、ワークショップ開催（3回）、

小学校へ出張授業、近隣小学校・保育園等へのアンケート実施（回答数260件）

【主な変更点】

広場側フェンスの高さ変更および新設、遊具の新設、ドライ池・流れの新設（じゃぶじゃぶ池から変更）、休憩施設の新設、出入口・植栽帯の変更

【今後の予定】

令和6年度 遊具選定等の意見募集や基本計画案の地域説明などの
オープンハウス、実施設計

令和7年度～ 再整備工事

②南台公園

【令和5年度実績】

オープンハウス開催 2日間(約90名の参加)、ワークショップ開催(3回)、
近隣小学校等へのアンケート実施(回答数154件)

【主な変更点】

遊具の新設、トイレの更新、ドライ池の新設(じゃぶじゃぶ池から変更)、園路の更新、
健康遊具の新設、駐輪場の新設

【今後の予定】

令和6年度	遊具選定等の意見募集や基本計画案の地域説明などの オープンハウス、実施設計
令和7年度～	再整備工事

(3)第3期再整備公園(令和6年度～)

令和6年度は、第3期再整備公園として北東部地域の丸山塚公園、中央部地域の中央公園、中南部地域の中央西公園において、ワークショップやオープンハウス等により公園利用者等の意見を聴きながら基本設計を行う。

【今後の予定】

令和6年度7～9月頃	丸山塚・中央・中央西公園においてオープンハウスの開催 小学校へのアンケート調査や出張授業等 町会や利用団体等へのヒアリング
9月～	ワークショップの開催(3回程度)
3月	基本設計案の作成
令和7年度	基本設計案の地域説明、実施設計等
令和8年度～	丸山塚・中央・中央西公園再整備工事

2 安全・安心の確保

公園及び地域の安心・安全な環境づくり、防犯性の向上、迷惑行為の抑止等のため、公園内に防犯カメラを設置することとしており、令和6年度の設置公園は次のとおり。

江古田公園、江原公園、沼袋公園、中野上高田公園、北中野公園、沼袋西公園、八成公園、東山公園、けやき公園、高根公園、さくら公園、くるみ公園、もみの木公園、宮前公園、丸山公園、上高田台公園、なかしん広場 (17公園20台)

各公園に1台ずつ設置するが、江原公園(既設1台)は増設、沼袋西公園、丸山公園、上高田台公園は2台設置。

(参考) 設置する公園の考え方

・管理者が常駐していない大きな公園や迷惑行為が目立つ公園、死角のある公園等には、優先的に防犯カメラを設置する。

- ・既に設置されている公園においても、公園規模等の状況に応じて増設を行う。
- ・樹木による遮蔽や設備条件が整わない等の物理的要因により設置できない公園や、公園内が見通せる（死角の無い）公園もあるため、設置の必要性を検討しながら進める。
- ・検討の結果、設置しない公園についても、状況を踏まえながら、必要に応じて設置を検討する。

対象公園位置図



大和公園再整備工事

改修後イメージ

鳥観図 ➡



➡ 透視図（入口付近）



上鷲東公園再整備工事 ワークショップ平面プラン



鳥観図



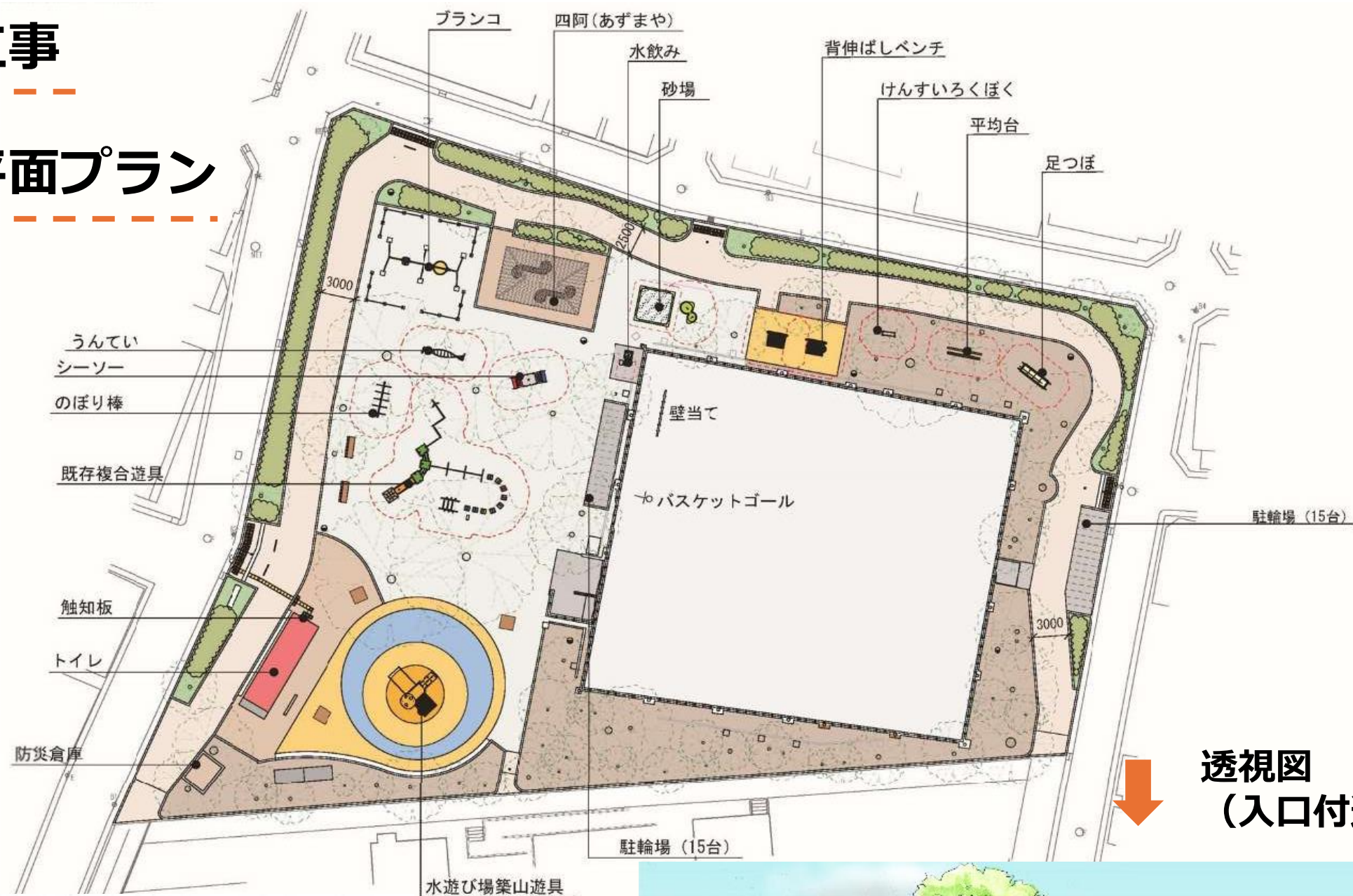
透視図
(児童遊具広場付近) →

← 透視図
(入口付近)



南台公園再整備工事

ワークショップ平面プラン



透視図
(入口付近)



鳥観図

